

年間授業計画（シラバス）

教科・科目	芸術 音楽	単位数	2 単位	履修学年	1 年
目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。				
使用教材	教科書...最新 高校生の音楽1（音楽之友社）、独自に作成したプリント、ビデオ、映画等				
評価の観点・評価規準	（関心・意欲・態度）	（芸術的な感受や表現の工夫）	（創造的な表現の技能）	（鑑賞の能力）	
	芸術を愛好し、芸術文化を尊重するとともに、個性を生かして意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとしているか。	感性を働かせて芸術のよさや美しさを感じ取り、創造的に表現を工夫しているか。	創造的な芸術表現をするために、必要な技術を身につけているか。	芸術を幅広く理解して、そのよさや美しさを深く味わっているか。	
評価方法	関心、意欲、態度、表現、理解を総合的に判断する。また、歌唱テスト、ペーパーテストを行う。				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<ul style="list-style-type: none"> 音楽の基礎知識 校歌練習 ポピュラーソング歌唱 		<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校での基礎的な記号・用語等の確認・復習 「歌う」という表現活動の呼び起こし 		
2	鑑賞 簡単な音楽史 <ul style="list-style-type: none"> バロック～ロマン派 各時代の代表的作曲家の生涯と作品を学ぶ（ヨーロッパ中心） 		<ul style="list-style-type: none"> 歴史的背景からくる音楽家の地位・考え方・作品の特色を知り、それぞれの作品を味わう。 		
3	世界の音楽 <ul style="list-style-type: none"> 日本、アジア ヨーロッパ アメリカ 代表的な作品鑑賞と歌唱指導（リズムを含む）		<ul style="list-style-type: none"> 楽器の発達の流れを含め、音楽の特徴の違いを感じ取る。 オペラからミュージカル等さまざまな音楽を味わうことで国際理解を深め、同時にわが国の伝統音楽のすばらしさを知る。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 実技科目であるため、出席状況に重点をおきます。 				